3月 えらかさるんな通信

発行日：平成２９年３月１３日
編集&発行：NO. 78

産業振興課消費生活相談窓口
電話：56－3111

劇団型の特殊詐欺にご注意ください！

〈劇団型詐欺〉
まるでひとつの劇団のように、複数の人物が役割を分担。
電話口で次々に交代して被害者をペースに巻き込みだましていく。

〈被害に遭わないために〉
*犯人は卒業名簿などから「息子の名前」や個人情報を知っている可能性があり、用心する。
*身に覚えのない請求は無視する。
*他人にキャッシュカードなどの暗証番号を教えない
*家族と連絡を取り合い，合言葉を決めておこう。

特殊詐欺とは、面識のない不特定多数の者に対し、対面することなく、電話、ファックス、メールを使って行う詐欺！
「オレオレ詐欺」、**「電子マネー詐欺」**、**「融資保証金詐欺」**、**「還付金詐欺」**
特に急増中！
クスが送られてきているのでご注意！町内でもファッ

特殊詐欺の被害が止まりません。

昨年の被害額は4年連続400億円を超え、医療費などの還付を装って現金を騙し取る『還付金詐欺』の急増で被害件数は前年を上回っています。娘を装う『ワタシ，ワタシ詐欺』など劇団型の新たな手口も登場しています。

～消費生活えらかさるんな講座報告～

２月２３日福祉センター多目的ホールで「**消費生活えらかさるんな講座**」を開催しました。
肌寒い中、多数の方々が参加してくれました。（約８０名）
講演では小値賀駐在所高橋所長に「特殊詐欺に対する警察の取り組み」の中で犯人側の工夫や被害者側の要因を詳しく解説していただきました。
また長崎県消費生活センターの楠富相談員より、県での相談概要、最近の相談事例など詳しく説明していただきました。
今回特別出演「**劇団ちゃんぽん**」の方々のよる『**訪問買取り**』と題して寸劇が行われました。不用品を買取る名目で高額商品を安く買取るというシナリオが披露され、会場は笑いの渦に包まれました。受講者の方々に分かりやすく楽しんでいただけたと思います。これからの課題は誰もが「えらかされる」可能性があるなかで、代わりに大変な目に遭った方々の体験を注意喚起として今後も情報発信・提供していくように努めたいと思います。

劇団ちゃんぽんの皆さん
協力隊の穂積香織さん

参加者の皆さん

小値賀駐在所
高橋所長

〈編集後記〉
小値賀町地域おこし協力隊の穂積さんが〈**人の面白さは特別だと感じ、おぢか愛とパワー溢れる劇団「ちゃんぽん」を結成**〉今回、講座の寸劇に特別出演していただき、本当にありがとうございました。
思いっきり明るい皆さんで、練習後のトークでは爆笑でした！
おかげ様でたくさんの町民の皆様にご参加いただき、**びっくりぽん**でした！
今後の活動を楽しみにしています。
次回はアンケートに記載されていた事例を紹介したいと思っています。